

筆(11・23~12・21)得意分野で注
 ぎ。特技を仕事に役立てて吉。
 筆(12・22~1・19)継続が力にな
 り新しいものには手を出さぬこと。
 筆(1・20~2・18)友達関係でト
 ンなれ合いが信頼を風化させそう。
 筆(2・19~3・20)好きなものに
 て心の疲れが癒やされそうです。

おおさか支局

〒530-8251 (住所不要)

毎日新聞社会部おおさか支局

TEL06・6346・8443

FAX06・6346・8444

メールはat-osaka@mainichi.co.jp
 読者の皆さんの取り上げてほしいテ
 マなど、お寄せください。

【購読お申し込み】

フリーダイヤル 0120-468012

大阪

毎日・DAS学生デザイン賞 表彰式

プラス1の思いやり表現

「金の卵賞」の小谷さん

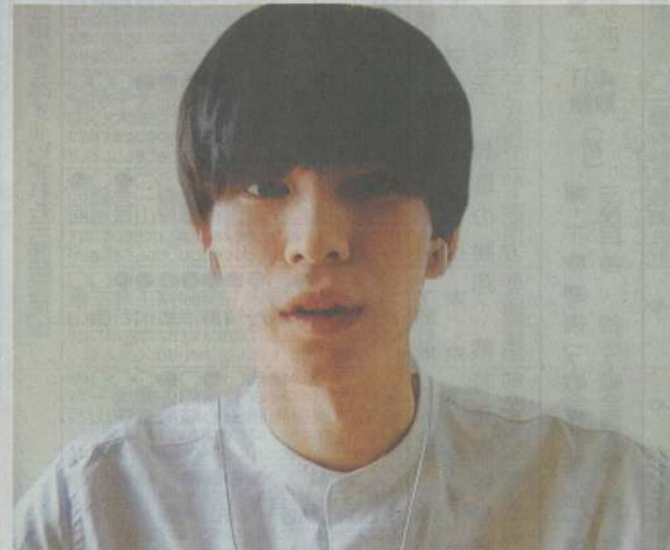
今春 大阪成蹊大卒業

大学生や専門学校生が
 デザインの感性と創造力
 を競う「第53回毎日・D
 AS学生デザイン賞」(総
 合デザイナー協会DAS
 ・毎日新聞社主催)の表
 彰式が20日、オンライン
 形式で開催された。グラ
 ンプリの「金の卵賞」に
 選ばれた大阪成蹊大4年
 生小谷祐太(22)が、部門
 賞受賞者として表彰さ
 れた。丸山雅也(毎日
 新聞大阪本社代表)や同
 協会の嶋高宏理事長が画
 面を通じて賞状を読み上
 げた。

秀逸などと称賛された。
 卒業後、東京都内の大手
 広告代理店に就職した
 小谷さんは「学生時代の
 居酒屋アルバイトなど
 を通じて、『プラス1』
 の思いやりをどう表す
 かを考えていました。日
 常の体験をデザインに
 生かして良かった」と喜
 び、「この感覚を今後
 も大切にしていきたい」
 と抱負を語った。

【岸桂子】

金の卵賞に選ばれた
 「まごころ」は、他者を
 思いやった行動を、使用
 済みの箸入れなどをモチ
 ーフにポスター4点で表
 したグラフィック作品。
 「計算された空間処理が



①グランプリ「金の卵賞」に輝いた小谷祐太さんの
 作品「まごころ」(4点のうち1点) ②オンライン
 開催された「第53回毎日・DAS学生デザイン賞」
 表彰式で、グランプリ「金の卵賞」を受賞しあいさ
 つする小谷祐太さん＝「Zoom」画面から